

カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 実施報告書

報告日	平成30年2月21日
主管学校名	筑波大学附属大塚特別支援学校
P T A会長名	岡 谷 聖 美

実施概要	主管校	筑波大学附属大塚特別支援学校
	交流校	
	実施活動名	① 進路に関する学習会 ② 事業所等見学会
	実施日時	① 平成29年11月30日 10:30~12:00 ② 平成30年2月13日
	実施場所	① 本校 自立活動プレイルーム ② トヨタグループ株式会社（トヨタ自動車特例子会社）
	実施目的	本校児童・生徒の保護者を対象に、進路に関わる情報を入手することにより、進路決定の幅を広げる。
	実施内容	① 就労移行支援事業所 fti ビジネススクール取締役施設長高原様を本校にお招きし、「働き暮らす力をつける」というテーマで講話を頂いた。 ② 事業所を訪問、見学をさせて頂き、ご説明をいただく。
	実施方法	① 進路に関わる講話をしていただける講師を本校に招き、講話を聴く。 ② 事業所を訪問、見学をさせて頂き、ご説明をいただく。
参加人数	① 本校児童生徒の保護者 19名 教員 1名 ② 本校児童生徒の保護者 20名 教員 2名	

報告事項	内容	① 進路に関する学習会 障害を持つ人達へ就労支援を行っている就労移行支援事業所、就労継続支援B型事業所で、理念とされていること、また、支援の現場から求められる、学生のうちに身につけておきたいこと等を、事例を交え、具体的に講話をいただいた。 ② 事業所等見学会 事業所の説明、DVD視聴 会社内見学 質疑応答
	結果	① 進路に関する学習会 生徒・児童の人数が少ない本校では、将来の進路についても、学校において、手厚く個別対応をしていただいている。そのため保護者は、卒業後の進路に関する一般的な道筋、具体例を知る機会が少なく、不安を抱えながら模索することが多い。今回、就労についての数多くの具体例、現場での対応を詳しく講話いただき、今、すべきことは、毎日の学校生活で学んでいることを大切に一つ一つ身につけていくこと、毎日の家庭での生活の中で、個々に求められる範囲での身辺自立をはじめ、特別な事ではなく、それぞれに常日頃から求められることを確実にできるようにしていくことが何より大切である、と気づくことが出来た。 ② 事業所等見学会 特例子会社を初めて見学する保護者が多く、特例子会社の仕事の内容や、社員への伝え方の工夫を実際の現場で知ることができた。 トヨタグループの場合、 社内印刷、備品貸し出し、シュレツダー、複合機トラブル対応、社内郵便物の仕分け、館内集配、発信作業代行サービス等の各業務を行っている。
	所感	卒業後の進路について、移行支援事業所と、特例子会社の様子を知ることができた。まだまだ多くの選択肢があるので、個々に応じた進路を選択するための一助になったかと思われる。いずれの進路についても、今現在の生活を大切に、個々のペースで着実に課題をクリアしていくことが何よりも大切であると感じた。 今後も、個人では見学が難しい事業所等を中心に、学習会、見学会を実施していきたい。

添付書類

収支決算書、領収書添付シート、参加感想（児童・生徒は不参加なので保護者のみ）、写真

① 進路に関する学習会



② 事業所見学会



カンガルーシップ活動 就労支援プロジェクト 参加感想

提出日	平成30年2月21日
学校名	筑波大学附属大塚特別支援学校

① 進路に関する学習会

現実的なお話を伺え、日々追われている今を、大切に過ごしていかなければならないと反省しました。今できることを一つ一つじっくりと（時間はかかっても）取り組んでまいりたいと思いました。

日常生活の中で、自分ができることを増やしていきたいと思います。
身辺自立、挨拶、日々当たり前のことを丁寧に行えるようにしたいと思います。

本人が発達できるか、とは別に、親が適切な対応をすることが大切であると、理解しました。
まずは、身辺自立と生きる喜び、強さを身につけていけるよう、本人の人生、就労のため、実践していきたいと思います。

子供が大きくなり、いろんなことができるようになると、つい、ブレてしまいます。
土台作りの大切さを伺って、スタート地点に立ち返る必要性を省みました。

「働き暮らす力」というタイトル通り、子供が自立するために、親としてどういう心構えをしているべきか、非常に参考になりました。

家庭でできることから、実践してみたいと思いました。

障害がある、無しに関係なく、「職業観をどのように持たせるか？」ということがよくわかり、大変参考になりました。
子育てに役立てて行きたいと思います。

現場での実践が大事と勉強になりました。

「折り合いをつける」難しいことですが、卒業までにたくさんの経験をさせたいと感じました。

たくさんの具体例を取り入れながらのお話で、とても分かりやすかったです。

また、更に進んだ詳しいお話を伺いたいです。

② 事業所見学会

特例子会社は、なかなか個人では見学できないので、良い機会でした。これからもまた、企業見学ができれば、参加させていただきたいです。

社員の皆さんが、安心して働けるような配慮のある職場で、このような会社で、息子が働けるといいなと、思いました。

できれば、前年の卒業生の就労先を見学してみたいと思います。卒業後の姿のイメージにつながると思います。

大企業ですが、雇用人数が少ないのに驚きました。これからの期待したいです。